

令和2年3月11日



# 大鳥中学校便り

特別号



横浜市立大鳥中学校

## 巣立っていく皆さんへ

校長 新谷 隆司

卒業生の皆さん、9年間の努力が実を結び、本日晴れて義務教育を終え、「卒業証書」を手に入れました。ご卒業おめでとうございます。皆さんは、過ぎていく時間を惜しむように、仲間の大切さをかみしめながら中学校生活の有終の美を飾ろうという意気込みと輝きを存分に見せてくれました。

今日は皆さんにとって、人生の大きな節目となる特別な日です。また、皆さんがお世話になった方に感謝を表す日でもあります。

明日から皆さんは、それぞれの道に進みます。これから進む道はすべてうまくいくとは限りません。あきらめたくなったり、逃げ出したくなったりすることもあると思います。そこで私の尊敬する恩師からいただいた話をします。それは石を割って育つ木の話です。

石の方が硬くて強そうですが、木が石を割って育つことがあります。石のくぼみに落ちた一粒の種が芽を出し、何年もかかって石を割りながら根を伸ばし、大きな木となります。石割桜とか、石割松、石割楓などと呼ばれ、日本のあちらこちらにあり、見る人に感動を与えています。軟らかい土に落ちなくても、硬い石の下で一生懸命大きくなり、花を咲かせます。石を割って育った石割桜に、生きる勇気がもらえます。

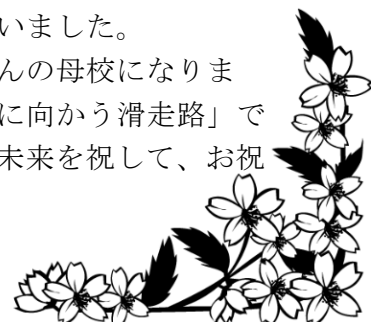
皆さんはこの大鳥中学校で立派な芽を出しました。これからどんどん大きくなるために、さらにしっかりと根を張ることが大切です。しかし、根を張っていく途中には、軟らかい土もあれば、硬い石もあります。何かにぶつかって進まなくなるとき、石割桜のことを思い出してください。

あわてないで、ひたむきに努力を続ければ、いつか硬い石を通り抜けることができます。石が硬くて大きいほど時間はかかりますが、そのあとに見事で、美しい花を咲かせることでしょう。皆さんには、その力があります。私は信じております。自分の力を信じて進んでください。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様、中学卒業、9年間義務教育の修了の本日、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

大切なお子様をお預かりし、全職員が一丸となって努力してまいりました。力不足のところもあり、歯がゆく感じられることもあったかもしれませんが、しかし、生徒たちは立派に成長してくれました。これも一重に保護者の皆様、地域の皆様からお寄せいただいた、本校の教育に対する温かなご支援、ご協力の賜物です。本当にありがとうございました。

卒業生の皆さん、この式が終われば3年間生活した大鳥中学校は皆さんの母校になります。そして最後に赤い絨毯を歩いて退場します。この赤い絨毯は「未来に向かう滑走路」です。大きく羽ばたいていってください。今後の大いなる活躍と栄えある未来を祝して、お祝いのメッセージとさせていただきます。



PTA会長 大溝 雄一

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。

先生方、見守り活動や学校行事にご尽力いただきました地域の皆様のおかげで子供たちも中学校3年間を無事に終えることができました。保護者を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

この度の卒業式はコロナウィルスの影響で保護者不参加となるなど、大変な時の開催となりました。私も一人の親として残念であり、寂しい気持ちでいっぱいです。

卒業生の皆さんはこれから義務教育を終え、新たに自分自身で決めた進路に進んでいくとても大切な時だと思います。自分自身としっかり向き合い、この大鳥中学校で学んだ全てを糧として今後は様々なことに向かって頑張ってください。卒業後も時には母校を訪れ、成長した姿を見せてください。

皆様のご発展と今後の成長を祈りましてご挨拶とさせていただきます。

おめでとうございます！



### ～3年間、皆さんの生活を支えてくれた方からのメッセージ～

副校長 飯島 敏明

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。皆さんはこれで義務教育9年間を終えて新しい世界へと羽ばたくときとなりましたね。ここまで成長するには、自分自身の努力と共に応援する身近な方がいたことと思います。是非この区切りの機会に、感謝の気持ちを表してください。そして次への目標を掲げて成長した姿を見せてください。

養護教諭 平沼 裕子

ご卒業おめでとうございます。『夢をかなえる本』の中に、『幸せになるんだと決めて、心の中にイメージを持ち続けていれば、夢は必ず実現できる。』とあります。心身の健康を気遣いつつ、前向きに謙虚さを忘れずに夢の実現を目指してください。心から応援しています。

事務主務 高久 慈

ご卒業おめでとうございます。大変な時期ですが、乗り越えて絆を深めてください。支えを大切にして、末永い付き合いをしてください。

技術吏員 間中由貴恵 高澤 一郎

ご卒業おめでとうございます。色々な場面で声をかけてくれてありがとうございます。次のステージに進んでも、いろいろな出合いを大切にしてください。

学校司書 杉山 百恵

ご卒業おめでとうございます。卒業生の皆さんは、読書をする生徒が多い学年でした。皆さんの学年を中心に、図書室を利用する生徒が増え、活気のある図書室に成長しました。ありがとう。中学時代の大切な1冊とともに。

スクールカウンセラー 三澤 直子

ご卒業おめでとうございます。いつ来ても、みなさんが気持ちよく挨拶してくれたこと、本当にうれしかったです。これから楽しいことばかりではないかもしれませんが、「ゆっくりいきましょう」ずうっと応援しています。

